



1



代表取締役社長 関藤 竜也

1995年総合商社入社。

戦略的コンサルティング会社取締役副社長を経て、2014年食品ロス問題を解決する為、SDGs採択の7ヶ月前に社会貢献型ショッピングサイト「KURADASHI.jp」サービスを開始。

<各種受賞歴>

- ・2017年：農林水産省 食料産業局「食品ロスの削減へ向けて」に掲載
- ・2017年：「ソーシャルプロダクツ・アワード2017」にて「優秀賞」を受賞
- ・2018年：東京都環境局「チームもったいない」における「Saving Food」部門代表に抜擢
- ・2018年：環境省主催「第6回グッドライフアワード」にて「環境大臣賞」を受賞
- ・2019年：消費者庁公式「食品ロス削減 食べ物のムダをなくそうプロジェクト」掲載
- ・2019年：品川区「社会貢献製品支援事業」選定・認定
- ・2020年：公益財団法人食品等流通合理化促進機構（農林水産省協賛）食品産業もったいない大賞審査委員長賞受賞

日本初・最大級
社会貢献型フードシェアリングプラットフォーム
「KURADASHI.jp」を運営



©Kuradashi2019

3

食品ロス削減に向けた取組を評価され多方面から
経済的・環境的・社会的に優れたサービスとして表彰

環境省主催
Good Life Award
環境大臣賞受賞



東京都環境局
チームもったいない
Saving Food部門代表



ソーシャルプロダク
ツ普及推進協会
Social Products
Award優秀賞受賞



公益財団法人食品等流通合
理化促進機構（農林水産省
協賛）

もったいない大賞
食品産業もったいな
い大賞審査委員会審
査委員長賞

食流機構 公益財団法人
食品等流通合理化促進機構
農林水産省協賛

©Kuradashi2019

4

食品メーカー、消費者、NPO団体と 三方良しのビジネスモデル

①従来廃棄していた商品を
クラダシへ協賛提供



食品メーカー、農家等

②最大97%オフでお得に賢く
エシカル消費



クラダシ会員

KURADASHI.jp



NPO等の社会貢献団体

③売上金の一部をNPO等へ寄付

©Kuradashi2019

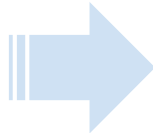
5

従来廃棄していた商品をクラダシへ
協賛提供することで**食品ロス削減に貢献**
食品ロス削減のみならず、廃棄コストの削減による**経済効果もあり**

KURADASHI.jp



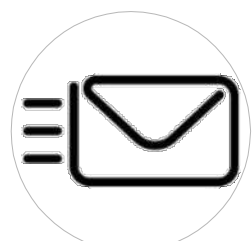
廃棄



掲載情報提供



配送



請求書

©Kuradashi2019

6

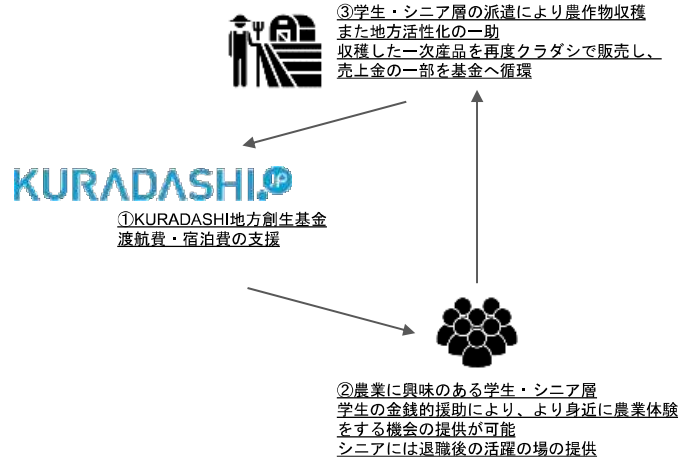
KURADASHI地方創生基金

農家の人手不足による未収穫一次産品や、農業人口・年齢の高齢化問題を、KURADASHI地方創生基金を活用することで、持続可能な循環サイクルを実現し解決に向けて取り組む



環境省Good Life Award
https://www.env.go.jp/policy/kihon_keikaku/goodlifeaward/report201808-kuradashi.html

<KURADASHIを活用したエコサイクル>



KURADASHIフードバンク支援基金

食品ロス削減活動のひとつとしてフードバンクの活用が取り上げられるが、3つの課題が存在。当該課題をクラダシがフードバンク支援基金を活用して、メーカーとフードバンクやフードドライブ、子ども食堂などハブ役を担う



安全性の不安

各フードバンクの倉庫充実性にばらつきがあるため、品質担保が困難。食の安全性の絶対的担保が必須



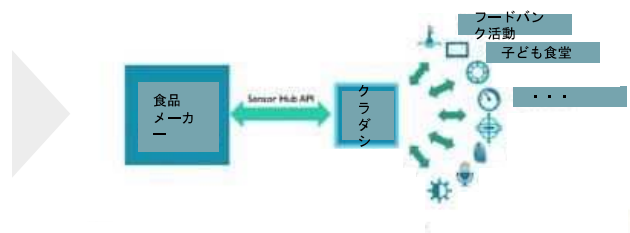
安定性の欠落

各フードバンクの需給バランスにばらつきがあり、食品メーカー再度の安定的共有が困難。



公平性の欠如

全国77団体あるフードバンク活動団体に対して、平等性・公平性を担保した食品提供の実現難易度



オフィスdeクラダシ



フードシェアリングの文化を創ろう



フードシェアリングの文化
「食」は人と人をつなぐ最強のコミュニケーションツール。食卓を囲むことで、自然と会話が始まり、関係性が築かれます。食卓を囲むことで、自然と会話が始まり、関係性が築かれます。



食卓の文化
「食」は人と人をつなぐ最強のコミュニケーションツール。食卓を囲むことで、自然と会話が始まり、関係性が築かれます。食卓を囲むことで、自然と会話が始まり、関係性が築かれます。



食卓の文化
「食」は人と人をつなぐ最強のコミュニケーションツール。食卓を囲むことで、自然と会話が始まり、関係性が築かれます。食卓を囲むことで、自然と会話が始まり、関係性が築かれます。

オフィススナックの提供を、食品ロス削減に向けた商品で展開

従業員の福利厚生としてのみならず、**食品ロス削減・エシカル消費に貢献できる**スキームを提供

導入企業は**SDGsへの取組**として対外的に発信可能

災害時のクラダシ レスキュー



＜災害時レスキューKURADASHI＞

台風の影響等による農作物の被害額を軽減しつつ、食品ロス削減に貢献

Pre: 台風の影響を受ける前に、収穫した規格外品の販売

Post: 台風により落下したB品の販売、長引く停電によりアワビ等の酸欠に至る前の食品レスキュー

※災害対策として加工品のローリングストック提供も可能



台風による被害食品

被害食品の発生

クラダシ レスキュー

KURADASHI.jp

迅速なマッチングを実現

クラダシ商品の購入
台風被害の支援

＜クラダシ義援金・寄付金＞



売上一部を寄付及び
寄付LPを設置募金



会社名 : 株式会社クラダシ / KURADASI Co.,Ltd
設立 : 2014年7月7日
代表者 : 代表取締役社長 関藤 竜也
従業員 : 18名
免許 : 古物商許可証番号 東京都公安委員会 第 303321408699 号
通信販売酒類小売業免許 渋谷730
一般酒類小売免許 品酒第124号
問合せ : info@kuradashi.jp



11

提案：事業提携

案2 KURADASHI商品の提供

小売・
ディスカウントストア



廃棄

※廃棄による社会の課題意識が高まり
廃棄することによるブランド棄損

KURADASHI.jp

小売・
ホームセンター



異業種シナジー

異業種の販売拠点での、食品ロス削減の取り組みコーナー（KURADASHI販売）を設置
食品ロス削減に取り組む企業としてSDGs発信や、
店舗滞在時間・購入単価向上を見込む

©Kuradashi2019

案3 オフィスdeクラダシ



オフィスdeクラダシ導入による メリット

- ①食品ロス削減に取り組むことが可能
- ②従業員の満足度及びエシカル消費の啓蒙活動
- ③SDGs活動として発信
(CSR活動・統合報告書活用)

ジザイ拠点において、クラダシの商品の導入をすることで、ジザイを利用するコンテンツメリットを創造することが可能

©Kuradashi2019

以上